

第31回日本赤十字社放射線技師会東部ブロック研修会 開催報告

開催担当病院 さいたま赤十字病院

平成30年11月17日（土）～18日（日）の2日間の日程でさいたま赤十字病院の多目的ホールにおいて第31回日本赤十字社放射線技師会東部ブロック研修会を開催しました。今回の研修会では東部ブロック赤十字病院より19施設93名の参加がありました。

1日目の研修は、特別講演Ⅰとして、「漫画ラジエーションハウスが教えてくれたこと～多くの方々との出会いと応援に支えられて～」と題して、同作品の監修に携わった東京大学院 総合文化研究科 進化認知科学研究センターに在籍の五月女康作先生にご講演していただきました。診療放射線技師という仕事を世の中に知ってもらう手段として漫画という媒体を選択した経緯をお話しして頂き、作中に描かれている“大切な事は目に見えないことを見ようとするのが大事なんだ”の名言が皆の心に響いていました。

特別講演Ⅱとして兵庫県災害医療センターの中田正明先生に「災害医療概論」を、石巻赤十字病院の及川林（しげる）先生に「災害時の診療放射線技師の役割と現状」についてご講演していただき、グループワーキングとともに行いました。

技術講演として埼玉県立小児医療センター 副技師長の田中宏先生に「埼玉県病院局における病院立ち上げの経験」について他部署との協働作業等をお話し頂きました。

情報交換会では81名（19施設）の参加があり、各世代に分かれ着席し施設紹介を交えそれぞれ意見交換を行ないました。

2日目の研修に、教育講演として当院救急科副部長である八坂剛一先生より「北海道胆振東部地震救護班の報告および日赤災害対応について」ご講演して頂き、DMATとして派遣された経緯や必要性、災害当時の被災者の心情やその中への入り方について話して頂き、今後現地で人員確保できなかった場合の診療放射線技師の必要性を感じました。

基調講演として当院診療放射線技師安全管理係長の北山早苗先生より「法令改正後の教育訓練」について今後どういった対応を求められるのかを話して頂き、今後に関わることで非常に興味深い内容でした。

一般演題発表としてCT、MRIに関して5題、一般撮影・血管造影・医療安全に関して5題、治療・核医学に関して2題と様々な分野、新しい試みについて行われました。

また大会テーマでもある“自然災害に負けない病院づくり”から災害時用ポータブル撮影装置の機器展示も行いました。同機器の使用経験等含めた一般演題発表もあり災害時の一助になったと思います。

以上の内容で研修会を終えました。

安彦会長はじめ、各病院の皆様のご協力の下、無事に開催を終えましたことを感謝いたします。



大会長挨拶



病院長挨拶



特別講演 Ⅱ〇〇先生とグループ ワーキング



グループ ワーキング



技術講演 田中宏様



機器展示 (受付)



教育講演 八坂剛一先生



質疑応答

■ 講演一覧表

■ 講演目次 (1日目)

■ 特別講演 (I) P6 (II) P7

【13:20~14:10】

座長：さいたま赤十字病院 寺澤 和晶

『漫画ラジエーションハウスが教えてくれたこと』

～多くの方々との出会いと応援に支えられて～』

東京大学大学院 五月女 康作

【14:25~15:45】

座長：さいたま赤十字病院 高橋 譲

『災害医療概論』

兵庫県災害医療センター 田中 正明

『災害時の診療放射線技師の役割と現状』

石巻赤十字病院 及川 林

■ 講演目次 (1日目)

■ 技術講演 P8

【16:00~17:00】

座長：さいたま赤十字病院 尾形 智幸

『埼玉県病院局における病院立上げの経験』

埼玉県立小児医療センター 田中 宏

■ 講演目次 (2日目)

■ 教育講演 P9

【8:50~9:50】

座長：さいたま赤十字病院 森田 寿

『北海道胆振東部地震救護班の報告および日赤災害対応について』

さいたま赤十字病院 八坂 剛一

■ 講演目次 (2日目)

■ 基調講演 P10

【11:50~12:10】

座長：さいたま赤十字病院 鈴木 裕之 田中 里奈

『放射線障害防止法の改正の概要』

さいたま赤十字病院 北山 早苗

(敬称略)

■ 演題一覧表

■ 一般演題目次 (2日目)

■ セッション (I) CT・MRI P17-21

【9:50~10:40】

座長：さいたま赤十字病院 大河原 侑司 池野 裕太

1. 体位変換を利用した尿路系病変描出能向上の試み 第1報
小川赤十字病院 田中 達也
2. 体位変換を利用した尿路系病変描出能向上の試み 第2報
小川赤十字病院 清水 美季
3. 頸部動脈狭窄症のCAS術前評価におけるMRI TrueFispシネ撮像の有用性
大森赤十字病院 水石 岳志
4. 3D撮像条件統一化に向けての基礎検討
長岡赤十字病院 佐野 友樹
5. 医療安全と質の向上
深谷赤十字病院 齋藤 幸夫

■ 一般演題目次 (2日目)

■ セッション (II) 一般・AG・その他 P22-26

【10:50~11:40】

座長：さいたま赤十字病院 塚田 将司 小此木 俊

6. X線TV室における感染予防の取り組み
深谷赤十字病院 柏瀬 義倫
7. 人工関節置換術後における膝蓋骨側面像の新規撮影法の検討
大森赤十字病院 坂根 吉由暉
8. 超低線量撮影を利用したTKA後膝蓋骨側面像の新規撮影方法の検討
大森赤十字病院 小田 幹也
9. 当院におけるX線防護衣管理の取り組み～職員を放射線被曝から守る～
足利赤十字病院 大川 公利
10. 災害時を想定した可搬型X線装置の出力評価および駆動性能
さいたま赤十字病院 館沼 理保奈

■ 一般演題目次 (2日目)

■ セッション (III) 治療・RI P27-28

【12:10~12:30】

座長：さいたま赤十字病院 鈴木 裕之 田中 里奈

11. LMEGP コリメータを用いた脳血流シンチグラフィとドパミントランスポーシンチグラフィにおける有用性
日本赤十字社医療センター 臼井 謙太
12. ダットシンチ検査時のインシデント事例分析にFMEAを用いた一例
足利赤十字病院 長瀬 光臣